

令和 4 年 5 月 18 日
愛 媛 大 学

愛媛県初発見の白亜紀首長竜化石を一般公開 -愛媛大学ミュージアム 期間限定展示-

<公開前記者説明会>

道後姫塚に分布する上部白亜系和泉層群には、多様な中生代陸域・海域生物の化石が産出します。平成 30 年 6 月に本学理学部の学生が道後姫塚から発見した遊離歯化石が、中生代海棲大型爬虫類である首長竜の歯の化石である可能性が高いことが、専門家を交えて行った共同研究調査で示され、報道各社には本年 2 月にその成果をお知らせした所です。愛媛県における中生代大型爬虫類化石の産出は初めてであることから、その化石本体を見たいという要望を多くお寄せいただき、地域の皆様にぜひご覧いただきたく、このたび、愛媛大学ミュージアムで展示する事になりました。

本展示は、日頃から地域の皆様にご支援いただいている本学の研究成果の一端と、地域の貴重な地質学的知見を公開し、一般の方々や子供たちの科学への関心を高めることを目的に実施します。

つきましては、公開に先立ち、報道機関の皆様にご覧いただきながら、記者説明会を開催しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時 : 令和 4 年 5 月 26 日(木) 10:30~11:00
場 所 : 愛媛大学ミュージアム エントランスホール(松山市文京町 3 番)
説 明 者 : 愛媛大学理学部理学科地学コース
教授 堀 利栄、教授 鏑本 武久、准教授 岡本 隆

【取材申込みについて】

取材いただける場合は、5 月 25 日(水) 正午までに、以下お問合せ先にご連絡ください。

本件に関する問い合わせ先
愛媛大学理学部理学科地学コース 堀 利栄
TEL : 089-927-9551 (代理 : 理学部事務課総務チーム)
Mail : scishomu@stu.ehime-u.ac.jp (代理 : 同上)
愛媛大学ミュージアム 徳田 明仁
TEL : 089-927-9022 (代理 : 広報課)
Mail : koho@stu.ehime-u.ac.jp (代理 : 広報課)

※送付資料 2 枚 (本紙含む)

【展示概要】

■ 展示期間：令和4年5月30日（月）～令和5年3月31日（金）

※8月11日（木）～8月29日（月）（予定）は、他施設へ貸出しのため非展示

■ 展示場所：愛媛大学ミュージアム エントランスホール（松山市文京町3番）

愛媛大学ミュージアムのエントランスホールに、首長竜の可能性のある「遊離歯化石」を展示し、上記の期間中、一般公開します。

愛媛県道後姫塚で産出された遊離歯化石標本のほかにも、同地から産出した二枚貝化石や異常巻きアンモナイト標本、本学院生が研究中の北海道産首長竜脊椎標本、首長竜復元図も展示します。



愛媛県松山市道後姫塚には、恐竜が陸上に繁栄していた白亜紀後期（約8000万年～約7400万年前）の時代の海底堆積層（和泉層群）がみられます。和泉層群は、当時の断層（中央構造線）活動によってできた海のくぼみに、陸からの礫や砂・泥が堆積してできた地層です。陸上植物の化石や、海の生き物の化石が産出する事が知られています。陸上脊椎動物化石が発見され、最近では淡路島から草食恐竜化石が報告されています。愛媛県を西端とし、少なくとも和歌山県の和泉山脈まで、南北10km～15kmの幅で中央構造線の北方に細長く分布しています。

今回道後姫塚から発見された歯の化石は、首長竜（エラスモサウルス科）のものである可能性が高い事が示されています。

